

NEXT ENGINE

商品登録デモ体験 マニュアル

本マニュアル記載の手順、ダウンロードデータに
関するお問い合わせ先：

TEL：03-4570-0638

(平日10:30～12:30／13:30～17:30)

※ダイヤル後2番を押してください

その他、画面操作のお問い合わせ先：

TEL：03-4570-4462(平日10:30～17:30)

Mail : info@next-engine.jp

はじめに:商品登録デモ体験でできること

ネクストエンジンの『(β版)商品管理』は、商品情報を複数店舗の形式に変換し、一括登録・更新できる機能です。

この機能を使って、今回のデモ体験を行います。

今回の『商品登録デモ体験』では、楽天市場の商品データ(item.csv、select.csv、item-cat.csv)のサンプルデータをYahoo!ショッピング形式(data.csv)に商品情報を変換します。また、Yahoo!ショッピングを運営している方は、商品情報を店舗へ反映することもできます。

Point

- ・ネクストエンジンを介して、すべての対応モール・カート用に商品情報を変換し、ページ情報を反映することができます。
- ・商品名などの項目を、一括で変換することができます。
- ・すでにアップロードされている商品データを使って、登録することもできます。

店舗運営をする上で重要である、『商品ページをより早く、正確に、反映する』ということを実現するお手伝いができれば幸いです。

Point

- ・実際のネクストエンジンと同じ環境で体験いただけます。
- ・デモ体験後も、無料体験にてネクストエンジンの全機能をご利用いただけます。

【動画あります】

より詳細をご理解いただけるよう、動画をご用意しております。併せてご覧ください。

・今回のデモ体験の詳細(Webセミナー)

[>>動画を見る](#)

・商品登録機能((β版)商品管理)の概要

[>>動画を見る](#)

オススメ

(β版)商品管理機能

対応モール・カート

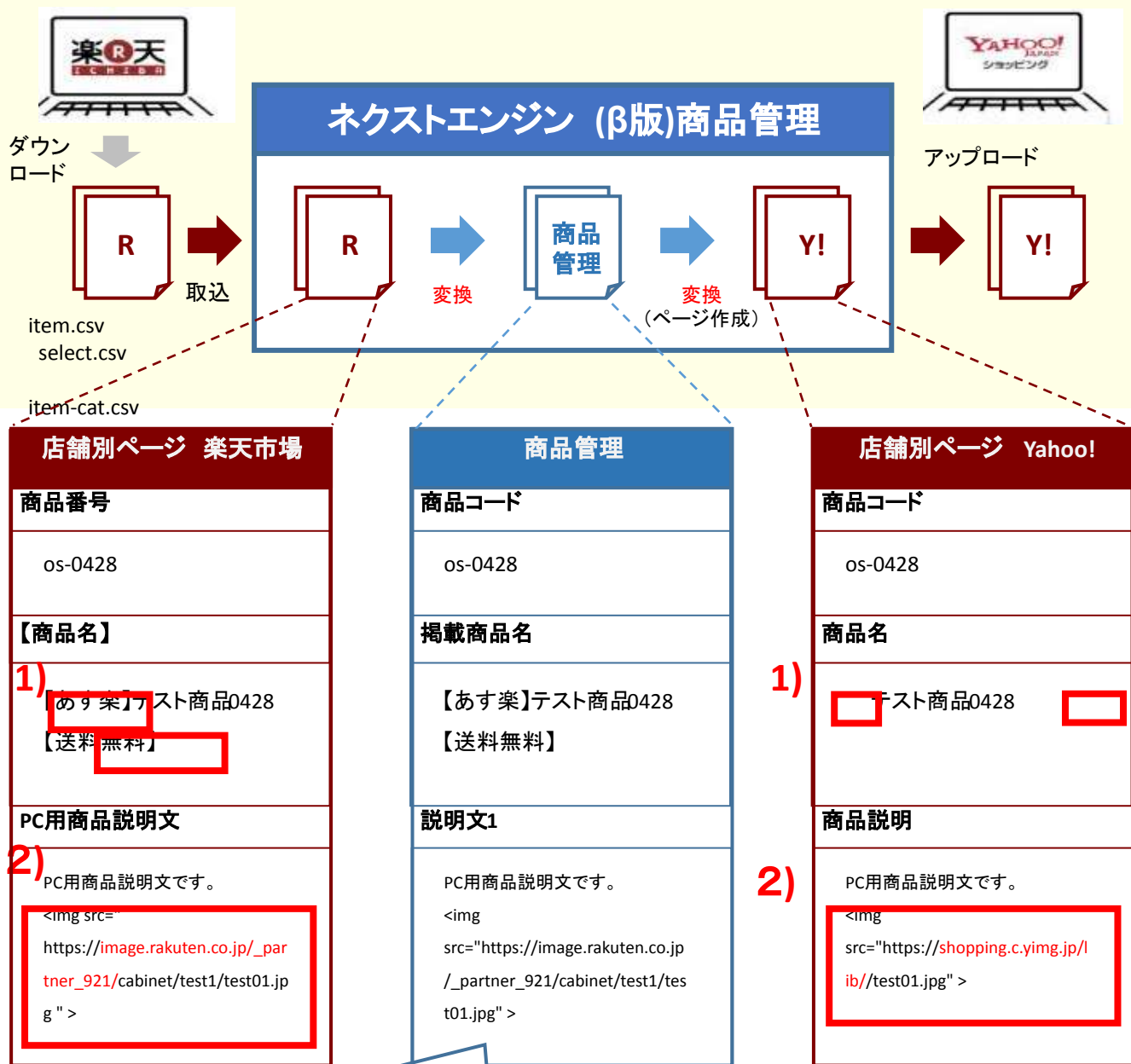
楽天市場、Yahoo!ショッピング、Wowma!、ポンパレモール、MakeShop
※2018年10月時点

はじめに:商品登録デモ体験でできること

ネクストエンジンの(β版)商品管理でできること

『商品管理』内にある情報を、複数店舗へ一括登録・更新できます。

Aモールの商品データの取込み、他モールへ反映する、ということもできます。



『商品管理』形式

- すべての対応モールカートに変換することができる。ニュートラルな形式。
- この『商品管理』を介すことで、他のモールカートに変換可能。

Point

- 商品名の変換 : 楽天形式の【○○】で囲われた文字が、Yahoo!では削除されている。
- 画像URLの変換 : 楽天形式の画像 URLが、Yahoo!形式に変換されている。

0. 準備編:ログインと初期設定	p5
1. 楽天市場の商品データ(item.csv、select.csv、item-cat.csv)を確認 ..	p8
2. 楽天市場→ネクストエンジンへ、項目変換設定	p9
3. ネクストエンジンへ楽天市場の商品データ取り込み	p13
4. 登録できているところを確認	p15
5. ネクストエンジン→Yahoo!ショッピングへ、項目変換設定	p21
6. Yahoo!ショッピング用のページデータ作成	p23
7. Yahoo!ショッピングの商品情報が登録できているところを確認	p26
8. Yahoo!ショッピングへ、商品情報をアップロード	p29
9. マニュアル・動画コンテンツのご案内	p34
10. おわりに	p35

0.準備編:ログインと初期設定

デモ体験を行っていただくために、ネクストエンジンの初期設定を進めていきます

(1)画面下にある「メイン機能」のアイコンをクリックして管理画面へログインしてください



(2) ヒアリングフォームに必要事項をご入力の上、送信ボタンをクリックしてください

(3) ガイドが表示されますが、左下の「ガイドを終了」をクリックし、閉じてください



0.準備編:ログインと初期設定

(4)「設定 > 基本 > 店舗」をクリックしてください



(5)「店舗の追加画面を開く」をクリックしてください



(6) 必須項目を入力の上、「店舗を新規登録」をクリックしてください。
下記の通り、楽天市場と、Yahoo!ショッピングの2店舗分を登録します。

	楽天市場用	Yahoo!ショッピング用
店舗名称	楽天デモ店	Yahoo!店
店舗略記	RDEMO	YDEMO
出店モール	『楽天市場』を選択	『Yahoo!ショッピング』を選択
税区分	『税込』を選択	
税計算区分	『商品計で税計算』を選択	
規定の発送方法	『ヤマト(発払い)B2v6』を選択	

※「決済情報設定」はご入力いただかなくても結構です。

0.準備編:ログインと初期設定

(7) メールアドレスを変更される場合は、「設定>メール>メールアドレス・署名設定」より設定ください。
(デモ体験お申込み時に入力いただいたメールアドレスが初期値として登録されています)

(8) 左上のネクストエンジンのアイコンをクリックし、メイン機能TOP画面に遷移してください。



お疲れ様でした。以上で店舗の設定は完了となります。

Point

今回は、商品登録デモ体験を行うために必要な設定を行いました。設定は後からも変更できますので、デモ体験後、必要に応じて内容をご変更ください。

1. 楽天市場の商品データ(item.csv、select.csv、item-cat.csv)を確認

今回のデモ体験で使用するサンプルデータを用意します。

1) サンプル用のデータをダウンロード

下記より、楽天市場の商品データ3種類(item.csv、select.csv、item-cat.csv)をダウンロードする。

[>> ダウンロード\(demo_data.zip\)](#)

Zipファイルの内容

01_item.csv

02_select.csv

03_item-cat.csv

上記よりダウンロードできない場合は、メールに記載しているURLよりダウンロードしてください。

※商品データは、後でアップロードする時にわかりやすいようにデスクトップへ保存しておくことをお勧めします。

※ファイルを開いて内容をご確認いただけます。ただ、Excelで開くと文字化けを起こす可能性があります。変更を保存せずにファイルを閉じてください。

※楽天市場のRMSからダウンロードできる商品データ同様のものを用意しています。

▼商品コード(5商品)

1. os-0428
2. os-0429
3. os-0430
4. os-0431
5. os-0432

▼詳細情報(一部)

商品名 : 【あす楽】テスト商品0428【送料無料】

PC用キャッチコピー : PC用キャッチコピー

モバイル用キャッチコピー: モバイル用キャッチコピー

PC用商品説明文 : PC用商品説明文です。

実際の楽天市場の商品情報をダウンロードする際は、下記マニュアルをご参照ください。

マニュアル: 各モールから商品データをダウンロードする方法

[>> マニュアルを見る](#)

2. 楽天市場→ネクストエンジン『商品管理』へ、項目変換設定

楽天市場の項目と、ネクストエンジン『商品管理』の項目を紐付ける設定を行います。

Point

本デモ内では、item.csv内の「キャッチコピー」に記載されている文言を、ネクストエンジン『商品管理』の「キャッチコピー」に紐づけるための設定『項目変換設定』を行います。

1) 『項目変換設定』の画面を開く

「設定＞商品＞(β版)項目変換設定」をクリック。

2) 項目設定編集を行う

- 真ん中の矢印をプルダウンで『←』に変更する。
- 『商品管理』←『楽天市場(準備編で作成した『楽天デモ店』)』の状態にする。
- 『項目設定編集』をクリック。



2. 楽天市場→ネクストエンジン『商品管理』へ、項目変換設定

初期値の状態では、商品管理『キャッチコピー 1』『キャッチコピー 2』に紐づく項目が空欄になっています。

item.csv内に記載されているキャッチコピーをネクストエンジン『商品管理』のキャッチコピーへ取り込む設定をします。

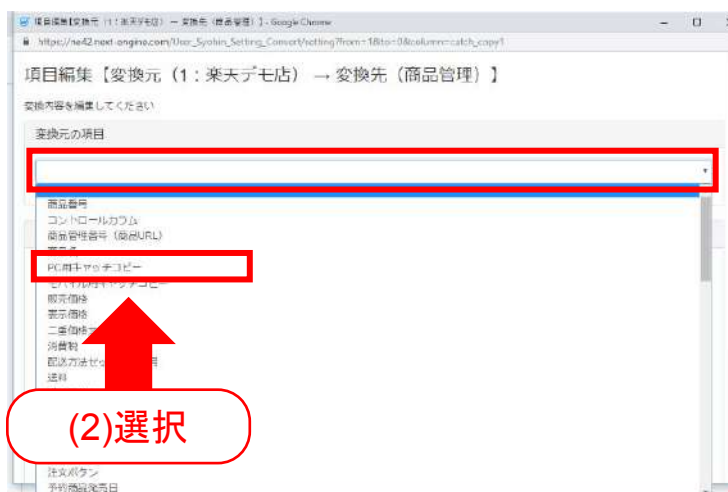
3) 楽天市場の『PC用キャッチコピー』を商品管理『キャッチコピー 1』に紐付ける

1. 『商品管理』の『キャッチコピー1』の『編集』をクリックする。



(1)Click

2. 『変換元の項目』のプルダウンで『PC用キャッチコピー』を選択する。



(2)選択

3. 画面右下の『登録』をクリックし、画面を閉じる。

2. 楽天市場→ネクストエンジン『商品管理』へ、項目変換設定

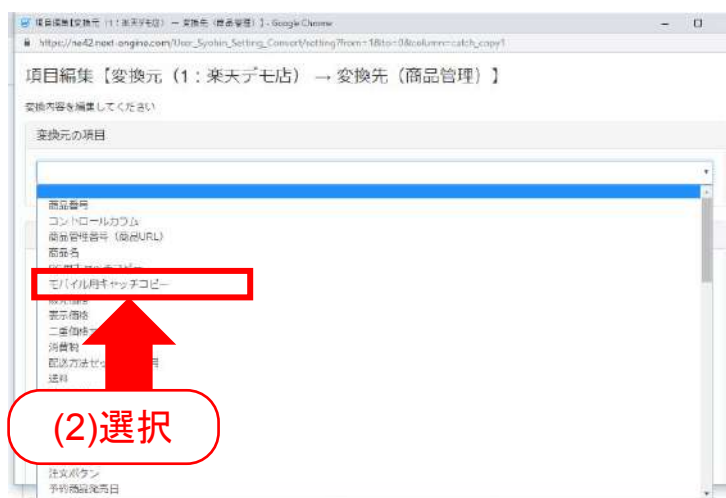
同様に、モバイル用キャッチコピーもネクストエンジン『商品管理』へ取り込むための設定を行います。

4) 楽天市場の『モバイル用キャッチコピー』を商品管理『キャッチコピー 2』に紐付ける

1. 『キャッチコピー2』の『編集』をクリックする。



2. 『変換元の項目』のプルダウンで『モバイル用キャッチコピー』を選択する。



3. 画面右下の『登録』をクリックし、画面を閉じる。

2. 楽天市場→ネクストエンジン『商品管理』へ、項目変換設定

楽天市場の『PC用キャッチコピー』が、ネクストエンジンの『キャッチコピー1』に、
『モバイル用キャッチコピー』が、『キャッチコピー2』に、それぞれ正しく紐づけられました。

本画面はβ版（試用版）です。必ず下記注意事項をご了承の上ご利用ください。

- 各操作は実際に動作し、既存の商品マスターや店舗の商品ページなどを書き換えます。ご利用前に、必ずこちらの【マニュアル】を、ご確認ください。

(β版) 項目設定

← 変換対象選択に戻る ➡ 既定値を入力する

変換項目設定

1: 楽天デモ店		商品管理	
<input type="checkbox"/> 編集	【商品名】	→	掲載商品名
<input type="checkbox"/> 編集	1. [条件別に値を追加] : "在庫指定"が「1」『と一致する』場合は「0」を追加。そうでない場合は「1」を追加する。	→	公開・非公開
<input type="checkbox"/> 編集	【PC用キャッチコピー】	→	キャッチコピー1
<input type="checkbox"/> 編集	【モバイル用キャッチコピー】	→	キャッチコピー2
<input type="checkbox"/> 編集	【PC用商品説明文】	→	説明文1 (PC)
<input type="checkbox"/> 編集	【スマートフォン用商品説明文】	→	説明文2 (スマホ)
<input type="checkbox"/> 編集	【モバイル用商品説明文】	→	説明文3 (モバイル)
<input type="checkbox"/> 編集	【PC用販売説明文】	→	説明文4

※この画面で、楽天市場の項目が、ネクストエンジンのどこの項目に紐付くかを
確認・設定できます。

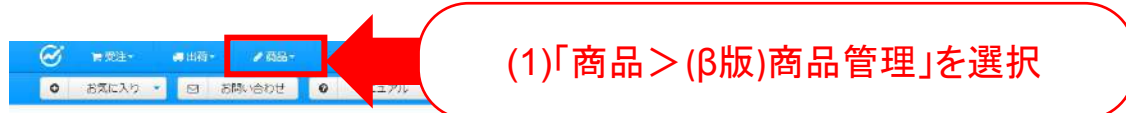
3. ネクストエンジンへ楽天市場の商品データ取り込み

楽天市場の商品データ(item.csv、select.csv、item-cat.csv)の
サンプルデータを取り込みます。

同時に、ネクストエンジン『商品管理』へ商品登録も行います。

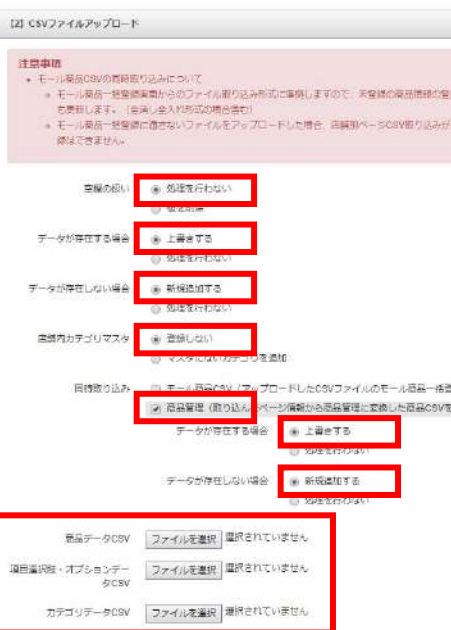
1) 商品管理の一括登録

1. 「商品>(β版)商品管理」の一括登録をクリック。
2. 『対象CSVを選択』のプルダウンで、『店舗別ページCSV』を選択
3. 『(β版)店舗別ページ一括登録』の『【1】店舗選択』で『楽天デモ店』を選択する。
4. 『【2】CSVファイルアップロード』で下記※の通りチェックし、各ファイルを参照より選択。



商品管理の一括登録

CSVから商品を一括登録します。



※

▼項目のチェック

空欄の扱い : 処理を行わない
データが存在する場合 : 上書きする
データが存在しない場合 : 新規追加する
店舗内カテゴリマスタ : 登録しない
同時取り込み : 商品管理
データが存在する場合 : 上書きする
データが存在しない場合 : 新規追加する

▼ファイルのアップロード

商品データCSV:

ファイル「01_item.csv」

項目選択肢・オプションデータCSV:

ファイル「02_select.csv」

カテゴリデータCSV:

ファイル「03_item-cat.csv」

3. ネクストエンジンへ楽天市場の商品データ取り込み

5. 『CSVファイルをアップロード』をクリックする。



～ファイルサイズによっては、取り込まれるまで時間がかかることがあります。～

取り込み状況は、同じ画面(商品>(β版)商品管理の一括登録)のページ下部、
『商品一括登録の状態・履歴(過去6ヶ月分のうち最大300件表示)』より確認できます。

データ件数: 5件 形式: CSV TSV 【ダウンロード】 50件 データをやり直す						
対象	店舗名	ファイル名	ステータス	メッセージ	登録者	登録日
店舗別ページ	楽天デモ店	01_item.csv	処理成功	正常に(5)件、取り込みました。	秋元裕子太郎	2018-10-04 09:07:03
店舗別ページ	楽天デモ店	02_select.csv	処理成功	正常に(10)件、取り込みました。	秋元裕子太郎	2018-10-04 09:07:03
店舗別ページ	楽天デモ店	03_item-cat.csv	処理成功	正常に(5)件、取り込みました。	秋元裕子太郎	2018-10-04 09:07:03
商品		20181004_090703_1	処理成功	正常に(5)件、取り込みました。	秋元裕子太郎	2018-10-04 09:07:03
商品		20181004_090703_2	処理成功	正常に(10)件、取り込みました。	秋元裕子太郎	2018-10-04 09:07:03

もっと知りたい方へ

P14の『【2】CSVファイルアップロード』する際の、各項目の詳細は下記をご覧ください。

[>>マニュアルを見る](#)

4. 登録できているところを確認

3で取り込んだ商品情報が、楽天市場用と、ネクストエンジン『商品管理』に正しく取り込まれているかを確認します。

1. 「商品＞(β版)商品管理」をクリック。

この画面の説明



ネクストエンジン「商品管理」の検索ボタン

ネクストエンジンに登録されている商品情報を検索する時に使用します。

店舗側の商品情報の検索ボタン

ネクストエンジン上の、楽天市場・Yahoo!ショッピングなど、モール側の商品ページ情報を検索する際に使用します。

1) 楽天市場の商品情報を確認する

2. 店舗別ページ検索の『詳細検索』をクリックする。



4. 登録できているところを確認

3. 店舗の選択で『楽天デモ店』を選択し、『検索』をクリックする。

店舗別ページ詳細検索

店舗の選択
1: 楽天デモ店

商品番号
商品番号 (複数)

商品管理番号 (商品URL)

掲載ステータス
1: 新規登録
2: 掲載中
3: アップロード予定
4: 掲載済み

掲載日

掲載担当者

作成日

検索条件を入力

この検索条件を保存

クリア

閉じる

検索

すでに商品登録がされている場合は、他の商品も検索結果に表示されます。

4. 登録されている5商品を確認。

5. 各商品の『詳細』をクリックし、各項目が反映されていることを確認。(次ページ参照)

商品管理

商品管理

店舗別ページ (1: 楽天デモ店) 検索結果

行番号	詳細	商品管理番号 (1: 楽天デモ店)	商品名	商品価格	商品在庫	商品ステータス
1	詳細	00-0001	【楽天市場】 スマートフォン 0001 (送料別 別)	770	0	
2		00-0002	【楽天市場】 スマートフォン 0002 (送料別 別)	770	0	
3		00-0003	【楽天市場】 スマートフォン 0003 (送料別 別)	770	0	
4		00-0004	【楽天市場】 スマートフォン 0004 (送料別 別)	770	0	
5		00-0005	【楽天市場】 スマートフォン 0005 (送料別 別)	770	0	

4. 登録できているところを確認

各商品の『詳細』をクリックすると、商品情報の詳細を確認できます。

こんなところも見てみよう

- ・各キャッチコピーが、取り込まれています。



下へスクロール



こんなところも見てみよう

- ・商品ページ編集＞PC用商品説明文
画像URLも正しく取り込まれています。

4. 登録できているところを確認

(β版) 店舗別ページ

本機能はβ版（試用版）です。必ず下記事項を必ず手の上で利用ください。
・各操作は実際に動作し、既存のデータや店舗の画面ページなどを書き換えます。
ご利用前に、必ずこちらの【マニュアル】をご覧ください。

【店舗名】1：楽天デモ店 【商品番号】os-0428

基本情報 バリエーション オプション カテゴリ

楽天市場にページをアップロードする際、オプションの追加・変更は一度、オプションの全項目の「コントロールカラム」を「d：削除」でアップロードし、再度「u：更新」で全項目をアップロードしてください。

登録済みオプション

No.	項目名	タイプ
1	レビュー	Select

更新 クリア

項目名
レビュー

タイプ
☒ Select ☐ Checkbox

選択肢

1	書く	2	書かない	4	
5		6		8	

こんなところも見てみよう

・オプション>レビュー>『編集』

↓
書く／書かない

※オプションの内容も反映されています

こんなところも見てみよう

・カテゴリ>表示先カテゴリ(1)>カテゴリ名
※カテゴリの表示順位や、カテゴリ名も正しく
取り込まれています。

その他の項目も取り込まれていることを確認
できます。

(β版) 店舗別ページ

本機能はβ版（試用版）です。必ず下記事項を必ず手の上で利用ください。
・各操作は実際に動作し、既存のデータや店舗の画面ページなどを書き換えます。
ご利用前に、必ずこちらの【マニュアル】をご覧ください。

【店舗名】1：楽天デモ店 【商品番号】os-0428

基本情報 バリエーション オプション カテゴリ

楽天市場にページをアップロードする際、表示先カテゴリ名の変更はできません。
一度、「コントロールカラム」を「d：削除」でアップロードしてから、再度「u：新規登録」でアップロードしてください。
・登録済みカテゴリを削除して新規に作成する場合、変更前のカテゴリが
削除予定カテゴリ欄に「コントロールカラム」が「d：削除」のカテゴリとして追加
されます。
・店舗内カテゴリでの表示順位が変更された場合、「アップロード済み」のカテゴリは
「アップロード対象」に、また「コントロールカラム」が「u：更新」に変更されま
す。

カテゴリ編集

表示順位
99999999

表示先カテゴリ
(1)

カテゴリ名
オンラインセミナー1

設定しない 1：設定し、本商品URLでの表示ページとする 2：設定する

6.

確認したら、画面を閉じる。

4. 登録できているところを確認

P14で『同時取り込み 商品管理(取り込んだページ情報から商品管理に変換した商品CSVを作成し、商品CSV登録を予約する)』を選択したことにより、ネクストエンジン『商品管理』にも商品登録がされています。これで、他店舗に変換をかけるための用意ができました。

2) ネクストエンジンの商品登録情報を確認する

1. 「商品>(β版)商品管理」をクリック。
2. 『詳細検索』をクリックする。



3. 『商品詳細検索』の画面で『検索』をクリックする。



※この画面では、ネクストエンジンに登録されている商品を様々な検索条件にかけることができます。前方一致／後方一致／部分一致／完全一致などの検索も可能。

すでに商品登録がされている場合は、他の商品も検索結果に表示されます。

4. 登録できているところを確認

- 登録されている商品一覧を確認できます。
- 各商品の『詳細』をクリックし、各項目が反映されていることを確認。



Point

- 『PC用キャッチコピー』と『モバイル用キャッチコピー』(p11~13で設定した内容)



下へスクロール

Click



Point

- ・タブ『店舗別管理』
この画面から、『楽天デモ店』が編集・アップロード・ダウンロード・(ページ情報の)削除ができるようになっています。

- 確認したら、画面を閉じる。

5. ネクストエンジン→Yahoo!ショッピングへ、項目変換設定

今度は、ネクストエンジン『商品管理』の項目と、Yahoo!ショッピングへ反映させたい項目の紐付け設定を行います。

(今回は、既定値を使用するため、確認のみ。)

1) 『項目変換設定』の画面を開く

「設定＞商品＞(β版)項目変換設定」をクリック。

2) 項目設定編集を行う

1. 真ん中の矢印が『→』になっていることを確認
2. 店舗のプルダウンで『Yahoo!デモ店』を選択し、『商品管理』→『Yahoo!デモ店』の状態にする。
3. 『項目設定編集』をクリック

The screenshot shows the 'Project Conversion Settings' (項目変換設定) page. The top navigation bar has a red box around the '設定' (Settings) button, with an arrow pointing to it from a callout box that says '(1) 「設定＞商品＞(β版)項目変換設定」を選択' (Select 'Settings > Products > (Beta) Project Conversion Settings').

The main content area is titled '(β版) 項目変換設定' (Beta Project Conversion Settings). Below the title, there is a section for '項目変換設定対象の選択' (Select Project Conversion Target). This section contains two dropdown menus: the first is labeled '商品管理' (Product Management) and the second is labeled '2: Yahoo!デモ店' (2: Yahoo! Demo Store). A red box is around the second dropdown menu, with an arrow pointing to it from a callout box that says '2. 選択' (2. Select). Below the dropdown menus, there is a button labeled '項目設定編集' (Edit Item Settings), which is also circled in red with an arrow pointing to it from a callout box that says '3. Click'.

Below the '項目設定編集' button, there is a callout box that says '1. 変更' (1. Change), with an arrow pointing to the '商品管理' dropdown menu.

5. ネクストエンジン→Yahoo!ショッピングへ、項目変換設定

※この画面で、Yahoo!ショッピングの項目が、ネクストエンジン『商品管理』の、どこの項目に紐付くかを確認・設定できます。

(1)Click

Point

既定値の紹介

【掲載商品名】の 変換パターン【】つき削除

→【】区切りの文字列を削除

例えば、楽天市場の商品名「【あす楽】
○○」の先頭にある【】で囲まれた文字を削除する、ということもできます。

1) 各項目の『編集』をクリックすると、設定内容を確認・変更できます。

Point

・文字列追加、値の追加、四則演算、半角→全角へ変換、など、様々な変換設定を細かく設定できます。

▼もっと詳しく知りたい方はこちら
項目変換について
[>>マニュアルを見る](#)

Click

6. Yahoo!ショッピング用のページデータ作成

5.で変換設定した通りに、Yahoo!ショッピング用のデータを生成します。

1) 商品一覧を表示させる

- 1.「商品＞(β版)商品管理」をクリック。
- 2.『詳細検索』をクリックする。



- 3.『商品詳細検索』の画面で『検索』をクリックする。



4. 今回登録した、右記の5商品を表示します。

商品コード	商品名	価格	在庫	販売	販売場所	有効期限	販売日	在庫日	メーカー名	登録日	更新日
os-0428	2017年10月1日	1000	100	0	通常	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1
os-0429	2017年10月1日	1000	100	0	通常	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1
os-0430	2017年10月1日	1000	100	0	通常	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1
os-0431	2017年10月1日	1000	100	0	通常	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1
os-0432	2017年10月1日	1000	100	0	通常	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1	10/1

【商品コード】

os-0428
os-0429
os-0430
os-0431
os-0432

すでに商品登録がされている場合は、他の商品も検索結果に表示されます。

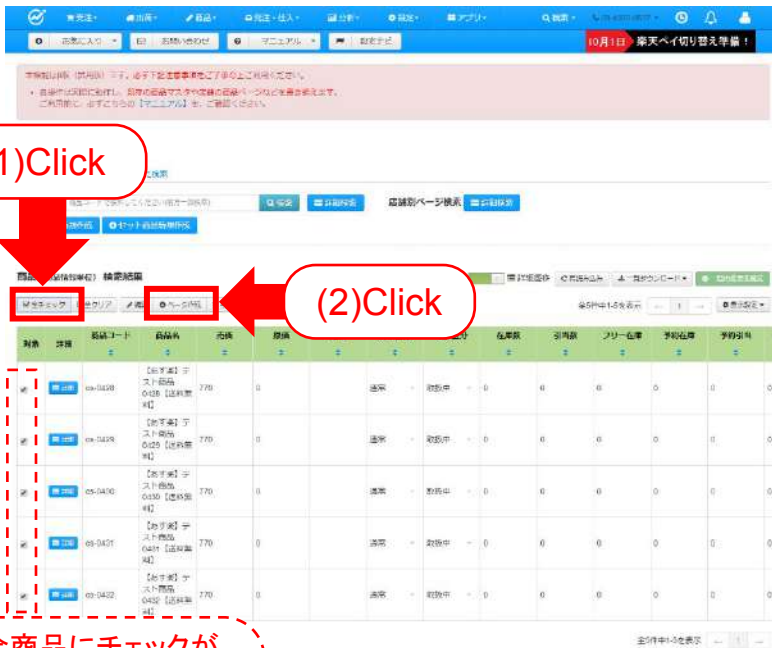
6. Yahoo!ショッピング用のページデータ作成

2) ページ作成

1. Yahoo!ショッピングに変換したい商品の『対象』にチェックを付ける。

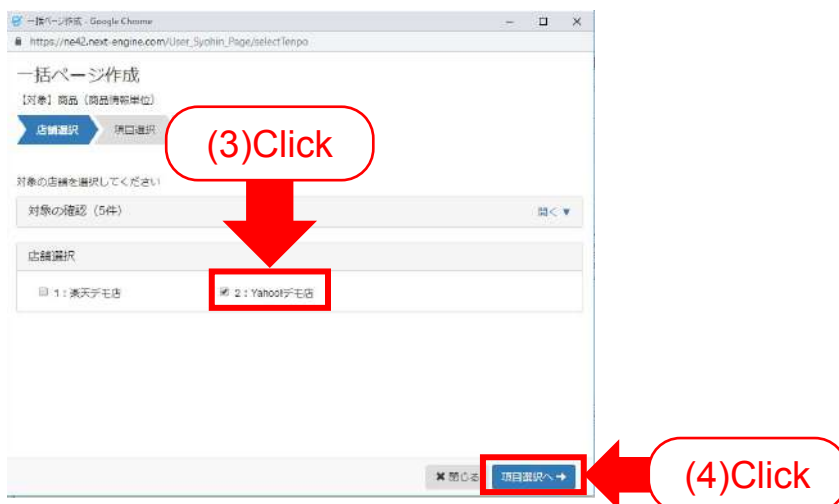
※今回は全商品を変換するので、『全チェック』をクリックします。

2. 『ページ作成』をクリックする。



3. 『一括ページ作成』の『店舗選択』で『Yahoo!ショッピングデモ店』をチェックし、

4. 『項目選択へ』をクリックする。



6. Yahoo!ショッピング用のページデータ作成

5.『項目選択』画面で、変換したい内容を選択。

※今回は、『全チェック』をクリックして、全ての項目を選択します。

6.『一括ページ作成』をクリックする。



7.『新規登録完了』と表示され、Yahoo!ショッピング用のページ情報が作成がされる。



8.『閉じる』で画面を閉じる。

7. Yahoo!の商品情報が登録できているところを確認

商品情報がYahoo!ショッピング形式に変換されていることを確認します。

1) Yahoo!ショッピングの商品情報を確認する

1. 「商品＞(β版)商品管理」をクリック。
2. 店舗別ページ検索の『詳細検索』をクリックする。



3. 店舗の選択で『Yahoo! デモ店』を選択し、『検索』をクリックする。



4. 登録されている5商品を確認し、『詳細』をクリック。



7. Yahoo!の商品情報が登録できているところを確認

5. 各商品の詳細画面で、各項目が反映されていることを確認できる。



Point

・商品名
【】で囲まれた文字を削除するという変換が適用されている。

Before

【あす楽】テスト商品0428【送料無料】



After

テスト商品 0428



Point

・『商品説明 (PCのみ)』の画像URLがYahoo!ショッピング形式に変更されている。

Before

```

```



After

```

```

6. 『閉じる』で画面を閉じる。

ご注意ください

Yahoo!ショッピングへの画像反映について

2018年10月現在、Yahoo!ショッピングへの画像のアップロード機能の開発を行っており、対応しておりません。画像はYahoo!ショッピングのサーバへ直接アップロードしてください。

7. Yahoo!の商品情報が登録できているところを確認

ここまでで、商品情報が変換されるところまで確認できました。

8以降の作業では、実際のYahoo!ショッピング店舗へ、デモ商品がアップロードされます。

反映する必要のない方は、以上で終了して構いません。

ネクストエンジンの(β版)商品管理の流れ



ネクストエンジンの店舗別ページでYahoo!ショッピング用の商品データを作成するところまでが完了しました。

8. Yahoo!ショッピングへ、商品ページ情報をアップロード

※Yahoo!ショッピングに店舗を持っている方のみ※

Yahoo!ショッピング形式に変換された情報を、実際に Yahoo!ショッピングへ反映してみましょう

1) Yahoo!ショッピングのFTPを設定する

1. 「設定＞基本＞店舗」をクリック。
2. 『編集する店舗を選択』で『Yahoo!デモ店』を選択し
3. 『編集画面を開く』をクリックする

The screenshot shows the NextEngine management interface. At the top, a navigation bar contains several tabs, with the '設定' (Settings) tab highlighted. A red arrow points from a callout box labeled '(1)「設定＞基本＞店舗」を選択' to this tab. Below the navigation bar, the '店舗設定' (Store Settings) section is visible. On the left, under '編集する店舗を選択' (Select store to edit), a list shows 'Yahoo!デモ店' (Yahoo! Demo Store) highlighted with a red box and a red arrow pointing to it from a callout box labeled '(2)選択'. On the right, the 'Yahoo!デモ店' edit form is shown. A red arrow points from a callout box labeled '(3)Click' to the '編集画面を開く' (Open edit screen) button at the top of the form. The form contains various fields for store information, such as '店舗名称' (Store Name), '店舗略称' (Store Abbreviation), 'モール名' (Mall Name), '備考' (Remarks), '取扱商品' (Handled Goods), 'オーソリ区分' (Authorized Division), '税区分' (Tax Division), '通貨単位区分' (Currency Unit Division), '税計算順序' (Tax Calculation Order), and '登録情報取込み用メールアドレス' (Email address for importing registration information).

もっと知りたい方へ

Yahoo!ショッピング(ストアクリアエイター Pro)のFTPアカウントについて

[＆gt;>マニュアルを見る](#)

8. Yahoo!ショッピングへ、商品ページ情報をアップロード

4.『基本設定』画面で以下の項目を入力する。

- ・FTPアカウント
- ・FTPパスワード
- ・FTPパスワード(確認)

※実際に運営されているYahoo!ショッピング店舗のFTPアカウント／パスワードを入力してください。

5.『店舗情報を更新』をクリック。

店舗設定

店舗情報の更新を行います。

店舗情報を更新

基本設定 決済情報設定

店舗名称

店舗略称

店舗かな

備考

郵便番号

店舗モジュール

モジュール設定

ID・パスワード

ストアアカウント(Yahoo!ID
システムIDの選択用)

FTPアカウント

FTPアドレス

FTPパスワード

FTPパスワード(確認)

入力

店舗情報を更新

使用中止

(4)入力

(5)Click

Next-Engineを紹介するページをお客様に案内！

ホーム | 利用規約 | 個人情報保護方針 | 運営会社

Copyright 2007-2018 next-engine powered by Hamee Corp. All rights reserved.

8. Yahoo!ショッピングへ、商品ページ情報をアップロード

2) アップロードしたい、Yahoo!ショッピングの商品情報を確認する

1. 「商品＞(β版)商品管理」をクリック。
2. 店舗別ページ検索の『詳細検索』をクリックする。



(β版) 商品管理



3. 店舗の選択で『Yahoo! デモ店』を選択し、『検索』をクリックする。



4. Yahoo!ショッピングにアップロードしたい商品の『対象』にチェックを付け
※今回は『全チェック』を選択
5. 『アップロード』をクリックする。

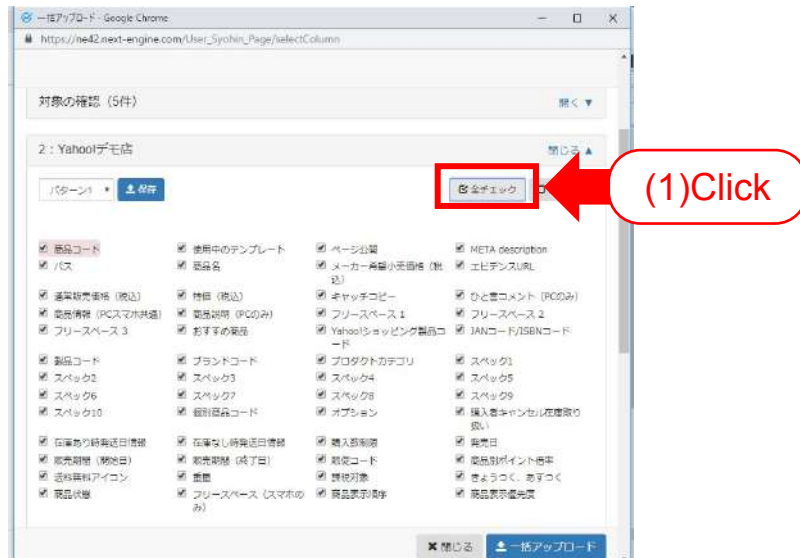


8. Yahoo!ショッピングへ、商品ページ情報をアップロード

3) 商品ページ情報をYahoo!ショッピングへアップロードする

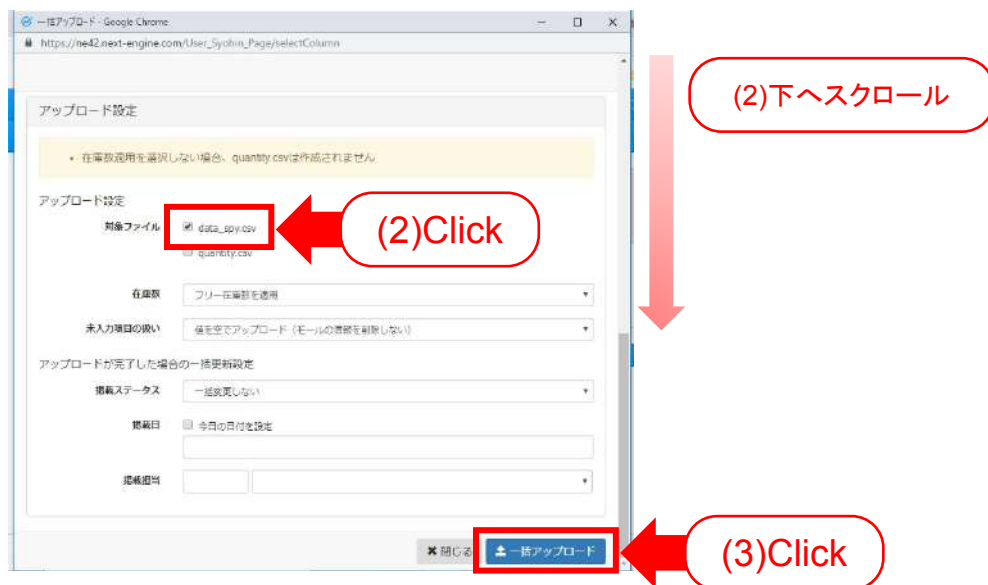
1.『項目選択』画面で、変換したい内容を選択する。

※今回は、『全チェック』をクリックします。



2. 画面を下へスクロールし、アップロード設定の対象ファイルで『data_spy.csv』を選択。

3. 『一括アップロード』をクリック。



※今回は在庫更新は行わないので、『quantity.csv』は選択しないでください。

8. Yahoo!ショッピングへ、商品ページ情報をアップロード

4. 『アップロード完了』と表示され、ページ作成されます

※Yahoo!ショッピングのページで、ページが反映されていることを確認してください。

ページに反映されるまで、時間がかかることがあります。



5. 『閉じる』で画面を閉じる。

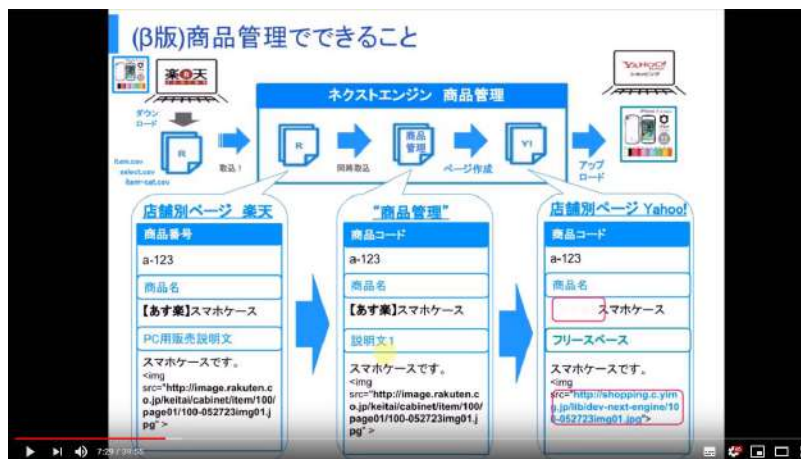
【動画】

1. Webセミナー(約40分間)

オススメ

今回の商品登録デモ体験は、下記動画(Webセミナー)の内容を元にご用意いたしました。
より理解を深めたい方は、ぜひご覧ください。

>>Webセミナー動画を見る



2. ページ・商品管理に関する動画

各機能の詳細を紹介した動画を13コンテンツをご用意しています。

>>動画を見る

【使い方マニュアル】

(β版)商品管理の使い方マニュアルです。

>>マニュアルを見る

10. おわりに

以上で商品登録デモ体験は完了です。

いかがでしたか。

ネクストエンジンを導入すれば、各店舗にログインして商品登録作業を行う必要もなくなり、新商品登録時だけでなく、セール時や商品名変更などの時にも、一括で処理を行うことができ、店舗運営を格段に効率化することができます。

その他にも店舗運営効率化の機能、たくさん搭載しています(一部抜粋)



受注自動処理



各種メール自動送信



送り状連携



倉庫指示



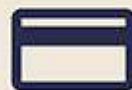
帳票出力



在庫連携



データ出力



各種決済の取込

本格的にネクストエンジンの無料体験を始めてみたい！

という方は



無料体験をいただく前に、貴社の運用やお悩みをお伺いしネクストエンジンがどのようにお手伝いできるか専門のスタッフがご案内させていただきます！

機能についてのご質問や運用相談も承っておりますので下記フォームよりお申し込みください！

無料体験へ申し込む

